

1		2	3	4	5	6	7
		I					J
	8			O			
9	10				11		
K	H		C				N
12			13	14			
D	P						
15		16		17		18	
		M					
	19		20			21	22
			F				E
23					24		
		B			G		
25							
A		Q		L			

よこのかぎ

- 野山にまじりて竹を取りつつ、よろづのことに使ひけり。
- 電車旅行に欠かせません。
- 〇〇〇〇名跡：相撲協会の役員や親方になるために必要。
- 夏蜜柑またはキンカンの別名。
- 〇〇に汗し棟に充つ。
- 案内人。
- 〇〇〇曲：全盛期は1960年代後半～1970年代前半くらい。
- 〇〇〇結び：半幅帯の結び方の一つ。
- 色〇〇〇〇：和装婚のお色直しの時に着る。
- 〇〇州：2002年冬季オリンピックの開催地。
- 〇〇〇〇テクノロジーズ：CDN事業の先駆者でもある大手ネットワーク事業者。
- 旅館や料亭で接客を担当する女性。
- 新見南吉作の児童文学。こぎつねが主人公。

たてのかぎ

- 種田〇〇〇〇〇：自由律の句作で知られる俳人。
- メカニズム。
- 人が去った後に漂うもの。
- キャラクター・ボーカル・シリーズ第1弾「初音〇〇」
- 広大な殿舎。
- 気丈で負けず嫌い。
- 〇〇〇〇の便が極端に悪い、陸の孤島。
- 間脳に位置する自律神経系の中枢。
- 相手の煮え切らない態度に〇〇〇が差す。
- 外部からは見えない実情。
- 富士山麓に広がる...
- 待てば〇〇〇の日和あり。
- 〇〇〇の歌：仮名47文字を網羅した五・七調の歌。
- 酒に添えるもの。
- 〇〇川：剣山に源を発する徳島県最長の川。